

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : BMP7選択的阻害ペプチド
会社名 : ペプチグロース株式会社
住所 : 東京都千代田区丸の内二丁目 6 番 1 号
担当部門 : 開発部
電話番号 : 070-4503-1497
メールアドレス : contact@peptigrowth.com
緊急連絡先 : 070-7593-7317
整理番号 :

【製造会社】

会社名 : ペプチドリーム株式会社
住所 : 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-23
電話番号 : 044-270-1272

推奨用途及び使用上の制限

: 試験研究用

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

可燃性固体	分類できない
自然発火性固体	区分に該当しない
自己発熱性化学品	分類できない
金属腐食性化学品	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない

呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回暴露)	分類できない
特定標的臓器毒性(反復暴露)	分類できない
誤えん有害性	分類できない
環境に対する有害性	
水生環境有害性 短期(急性)	分類できない
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない

GHS ラベル要素

- 絵表示又はシンボル : なし
- 注意喚起語 : なし
- 危険有害性情報 : なし

本物質は GHS 分類基準に基づく危険有害な化学物質ではない。

注意書き :

【安全対策】

使用前に本 SDS の記載内容を良く読み、理解した上で取り扱うこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

眼、皮膚、衣類に付着させないこと。

粉じん、ミスト、スプレーの吸入を避けること。

換気の良い場所でのみ使用すること。

取り扱い後は手をよく洗うこと。

本製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

環境への放出を避けること。

【救急処置】

吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息

させること。気分が悪いときは、医師の診察、手当を受けること。

皮膚に付着した場合、直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を

水又はシャワーで洗うこと。皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診察、手当を受けること。

眼に入った場合、水で 15 分間以上、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も

洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合、医師の診察、手当を受けること。

_____ 飲み込んだ場合、意識がある場合は水で口をすすぐこと。

- 【保管】 ー20℃で保管すること。
- 【廃棄】 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に危険有害性を告知の上、処理を委託する。

3. 組成、成分情報

- 化学物質・混合物の区別 : 化学物質
- 化学名又は一般名 : BMP7選択的阻害ペプチド
- 分子式 : $C_{98}H_{126}FN_{17}O_{27}S$
- 分子量 : 2025.24
- CAS 番号 : 未登録
- 濃度又は濃度範囲 : 98%以上
- 官報公示整理番号 : 化審法 新規化学物質 安衛法 新規化学物質

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは、医師の診察、手当を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診察、手当を受けること。
- 眼に入った場合 : 水で15分間以上、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合、医師の診察、手当を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 意識がはっきりしている場合は水で口をすすぐ。
- 応急措置をする者の保護に必要な注意事項 : 作業中は、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、耐アルコール泡消火剤、炭酸ガス、粉末消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 棒状水
- 火災時の特有の危険有害性: 分解生成物の性質は不明である。
- 特有の消火方法 : 危険でなければ容器を火災区域から移動させる。移動が不可能な場合は、安全な距離から散水して冷却し、周囲の安全を確保する。

小さな火災の場合は、粉末消火剤や乾燥砂を使用する。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

- ： 皮膚や眼に触れないように自給式呼吸器と保護衣を着用する。
風上から作業し、又火気から離れること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ： 作業中は、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用する。

環境に対する注意事項 : 河川に流入させたり、環境に影響を与えたりしないこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- ： 漏出物を掃き集めて密閉できる空容器に収納する。

7. 取扱い及び保管上の注意

【取扱い】

技術的対策

- ： 使用前に本 SDS の記載内容を良く読み、理解した上で取り扱うこと。
作業中は、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用する。

安全取扱い注意事項 : 眼、皮膚、衣類に付着させないこと。

接触回避 : 高温の表面、熱、火花、裸火との接触及び湿気を避ける。

衛生対策 : 取り扱い後は手をよく洗う。本製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしない。

【保管】

安全な保管条件 : -20℃で保管する。

安全な容器包装材料 : 法令に規定された容器を使用する。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度 : 未設定

許容濃度 : 日本産業衛生学会(2022年) 未設定

ACGIH(2020年)TLV-TWA 未設定

設備対策 : 洗眼設備及び安全シャワーを作業場の近くに設置する。
粉じんが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

保護具

呼吸用保護具 : 防じんマスクを着用する。

手の保護具 : 保護手袋を着用する。

眼、顔面の保護具 : 保護眼鏡、保護面を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 保護衣及び安全靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	:	固体粉末
色	:	白色
臭い	:	データなし
融点／凝固点	:	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	:	データなし
可燃性	:	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	:	データなし
引火点	:	データなし
自然発火点	:	データなし
分解温度	:	データなし
pH	:	データなし
動粘性率	:	適用外
溶解度	:	データなし
n-オクタノール／水分配係数(log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び／又は相対密度	:	データなし
相対ガス密度	:	適用外
粒子特性	:	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	:	データなし
化学的安定性	:	推奨した保管条件下で安定である。
危険有害反応可能性	:	データなし
避けるべき条件	:	日光、高温の表面、熱、火花、裸火、湿気
混触危険物質	:	データなし
危険有害な分解生成物	:	分解生成物の性質は不明である。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	: データなし
急性毒性(経皮)	: データなし
急性毒性(吸入:蒸気)	: データなし
急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)	: データなし
皮膚腐食性/刺激性	: データなし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: データなし
呼吸器感作性	: データなし
皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性(単回暴露)	: データなし
特定標的臓器毒性(反復暴露)	: データなし
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	: データなし
水生環境有害性 長期(慢性)	: データなし
オゾン層への有害性	: モントリオール議定書の附属書に列記されていない。
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄する場合は、国、都道府県、市町村の規則に従うこと。 廃棄物の処理を委託する場合は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に危険性、有害性を告知の上、処理を委託する。
汚染容器及び包装	: 容器は、国、都道府県、市町村の規則に従って適切な処分を行うこと。

と。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上輸送情報 : 該当しない。

航空輸送情報 : 該当しない。

国内規制

陸上輸送情報 : 該当しない。

海上輸送情報 : 該当しない。

航空輸送情報 : 該当しない。

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

: 運搬に際しては容器からの漏れのないことを確かめ、転倒、落下、破損のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
食品、飲料からは離しておく。適用法令の定めるところに従うこと。

15. 適用法令

化審法 : 試験研究用(法第3条第1項第2号)

16. その他の情報

参考文献 : ペプチドリーム社の SDS

GHS 対応ガイドライン(2019年6月)(一般社団法人 日本化学工業協会)

JIS Z 7252 (2019年)

JIS Z 7253 (2019年)

<記載内容の取扱い>

本 SDS は現時点で入手できた資料や情報データ等に基づき作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性などに関して、いかなる保証もするものではありません。

また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、本製品をご使用またはお取り扱い下さるようお願いします。